



2011年3月期 第1四半期 決算説明会

SMK株式会社
2010年7月28日



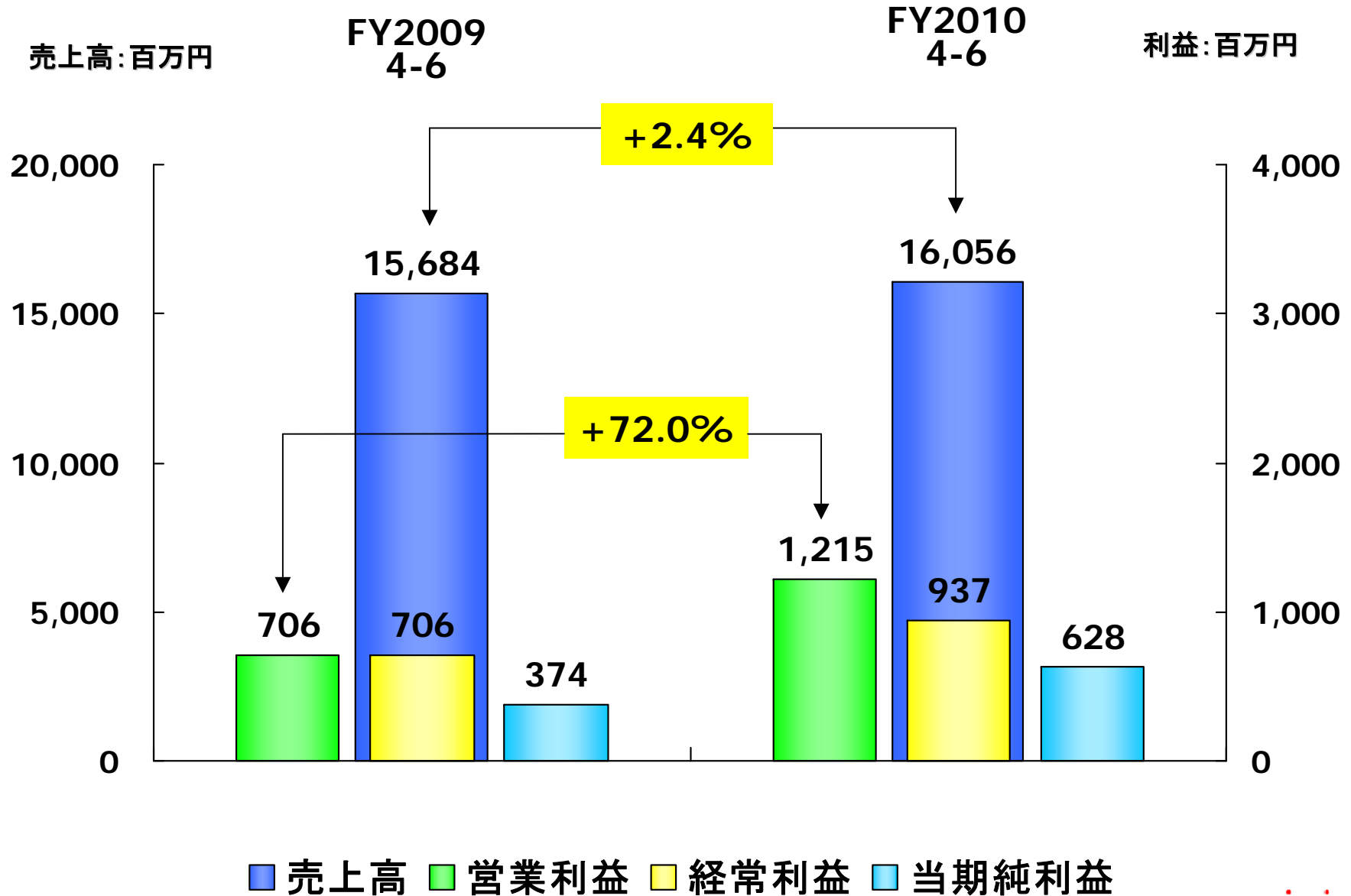
FY2010 第1四半期決算の概況

取締役 常務執行役員 山田 一



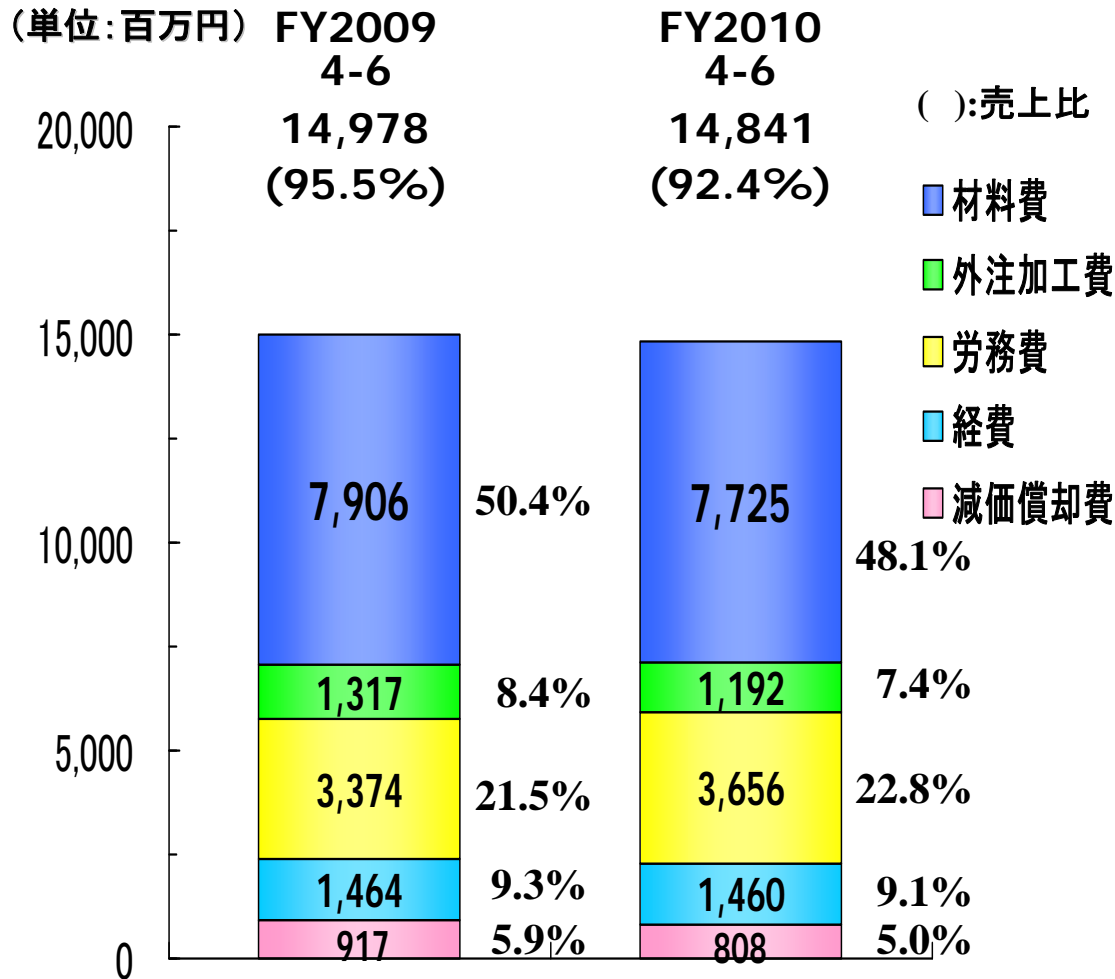
<連結>第1四半期業績

3/24





<連結>営業費用



〔(材料費+外注加工費)3.3%改善〕
 58.8%→55.5% △525百万円

〔労務費 282百万円増加〕
 人員・賃金手当の増加
 (海外事業所平均人員数)
 FY2009/4-6 10,500人
 FY2010/4-6 11,900人 } 1,400人増

営業利益 706 (4.5%)

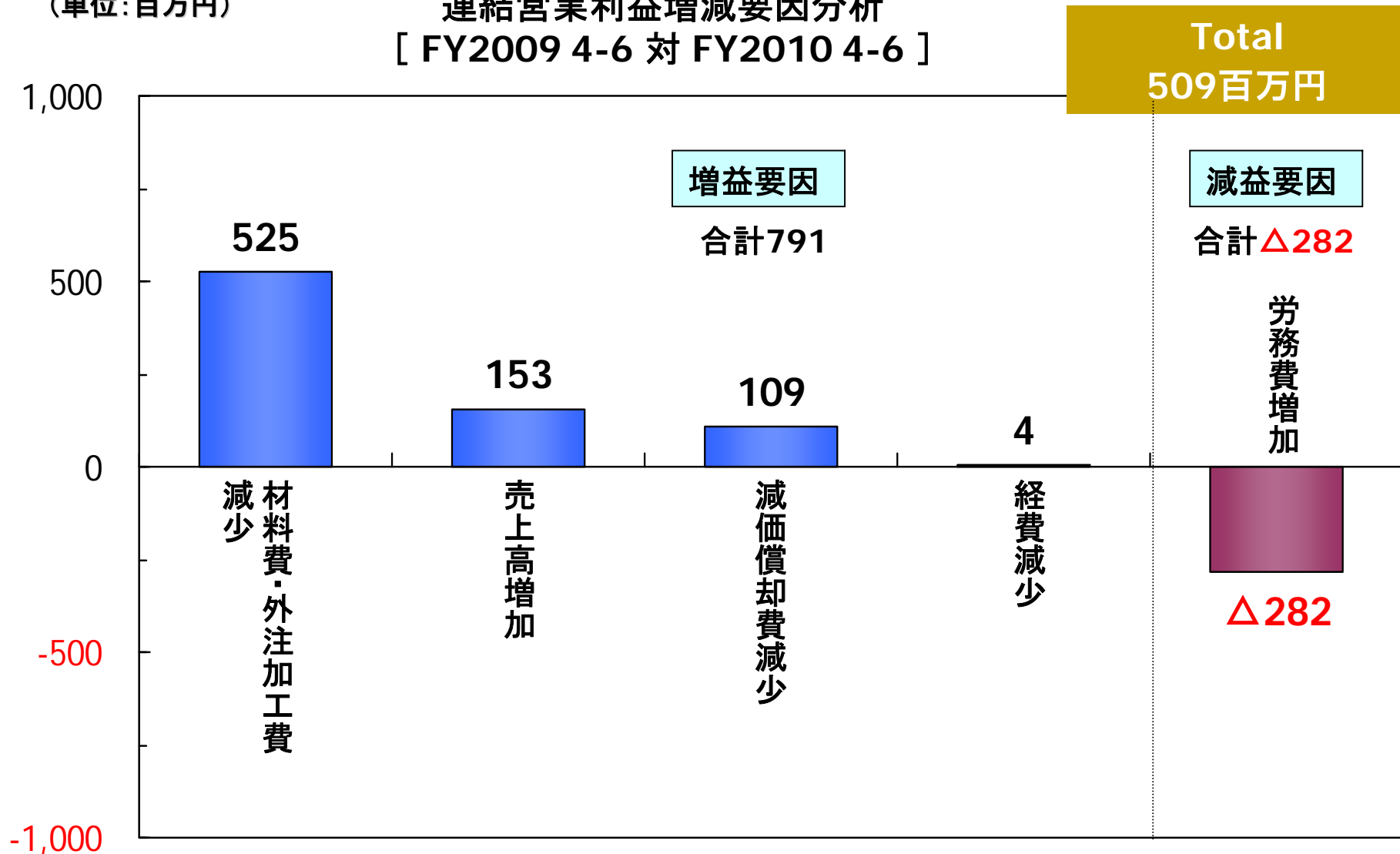
1,215 (7.6%)



<連結> 営業費用分析

(単位:百万円)

連結営業利益増減要因分析 [FY2009 4-6 対 FY2010 4-6]





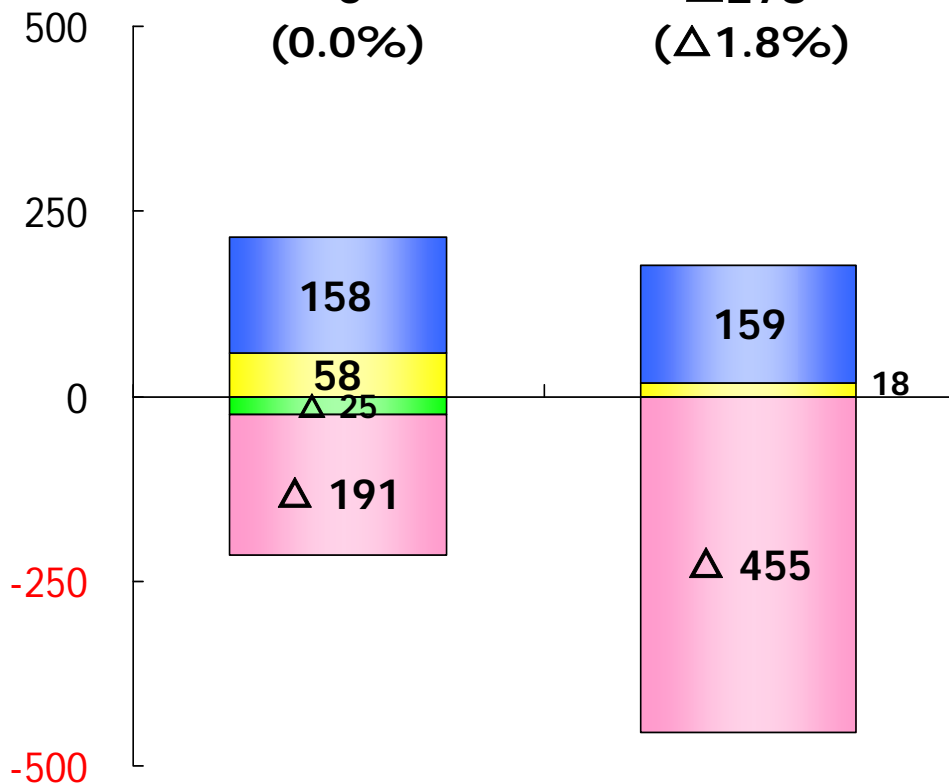
<連結> 営業外損益

6/24

(単位:百万円) FY2009
4-6
0
(0.0%)

FY2010
4-6
△278
(△1.8%)

():売上比



- 為替差損益
- 不動産収支
- 金融収支
- その他

経常利益 706
(4.5%)

937
(5.8%)

[為替差損 264百万円増加]

1. 前期1Q

2009/3 ￥98.23/\$

2009/6 ￥96.01/\$ 2.22の円高

2. 当期1Q

2010/3 ￥93.04/\$

2010/6 ￥88.48/\$ 4.56の円高

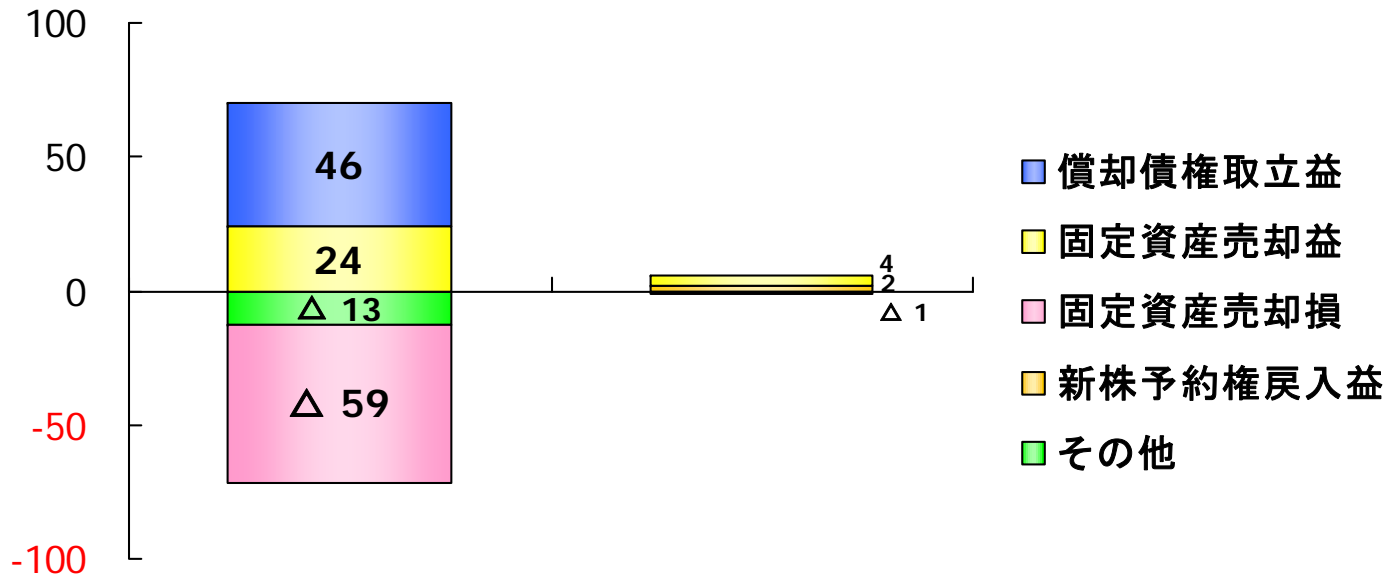


<連結>特別損益

(単位:百万円)

FY2009
4-6
△2

FY2010
4-6
5



税引前利益	704	942	
税金等(含税効果処理)	△330	△314	
当期純利益	374	628	
	(2.4%)	(3.9%)	():売上比



<連結>業績推移(四半期別)

8/24

1. FY2010予想

(単位:百万円)

	上 期			下 期		通 期
	第1QTR (10/4~6) [実績]	第2QTR (10/7~9) [予想]	合 計 (10/4~9) [予想]	合 計 (10/10~11/3) [予想]		合 計 (10/4~11/3) [予想]
① 売上高	16,056	16,944	33,000	34,000		67,000
② 営業利益	1,215	685	1,900	1,300		3,200
③ 経常利益	937	863	1,800	2,100		3,900
④ 当期純利益	628	622	1,250	1,350		2,600

2. FY2009実績

(単位:百万円)

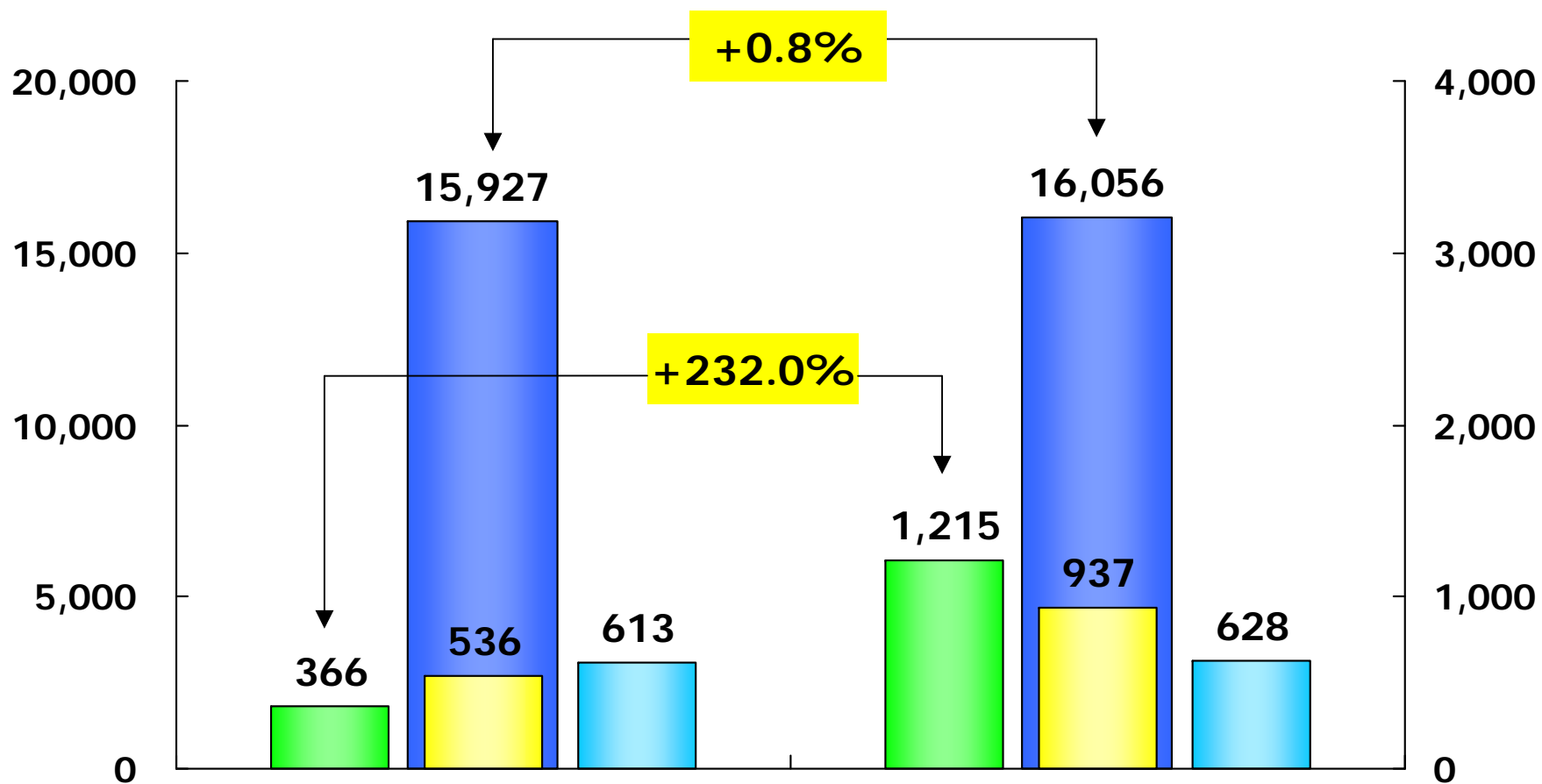
	上 期			下 期			通 期
	第1QTR (09/4~6)	第2QTR (09/7~9)	合 計 (09/4~9)	第3QTR (09/10~12)	第4QTR (10/1~3)	合 計 (09/10~10/3)	合 計 (09/4~10/3)
① 売上高	15,684	16,596	32,280	16,164	15,927	32,091	64,371
② 営業利益	706	937	1,643	470	366	836	2,479
③ 経常利益	706	576	1,282	764	536	1,300	2,582
④ 当期純利益	374	566	940	309	613	922	1,862



<連結>第1四半期業績(対前期4Q)

9/24

売上高:百万円 FY2009 1-3 FY2010 4-6 利益:百万円



■ 売上高 ■ 営業利益 ■ 経常利益 ■ 当期純利益

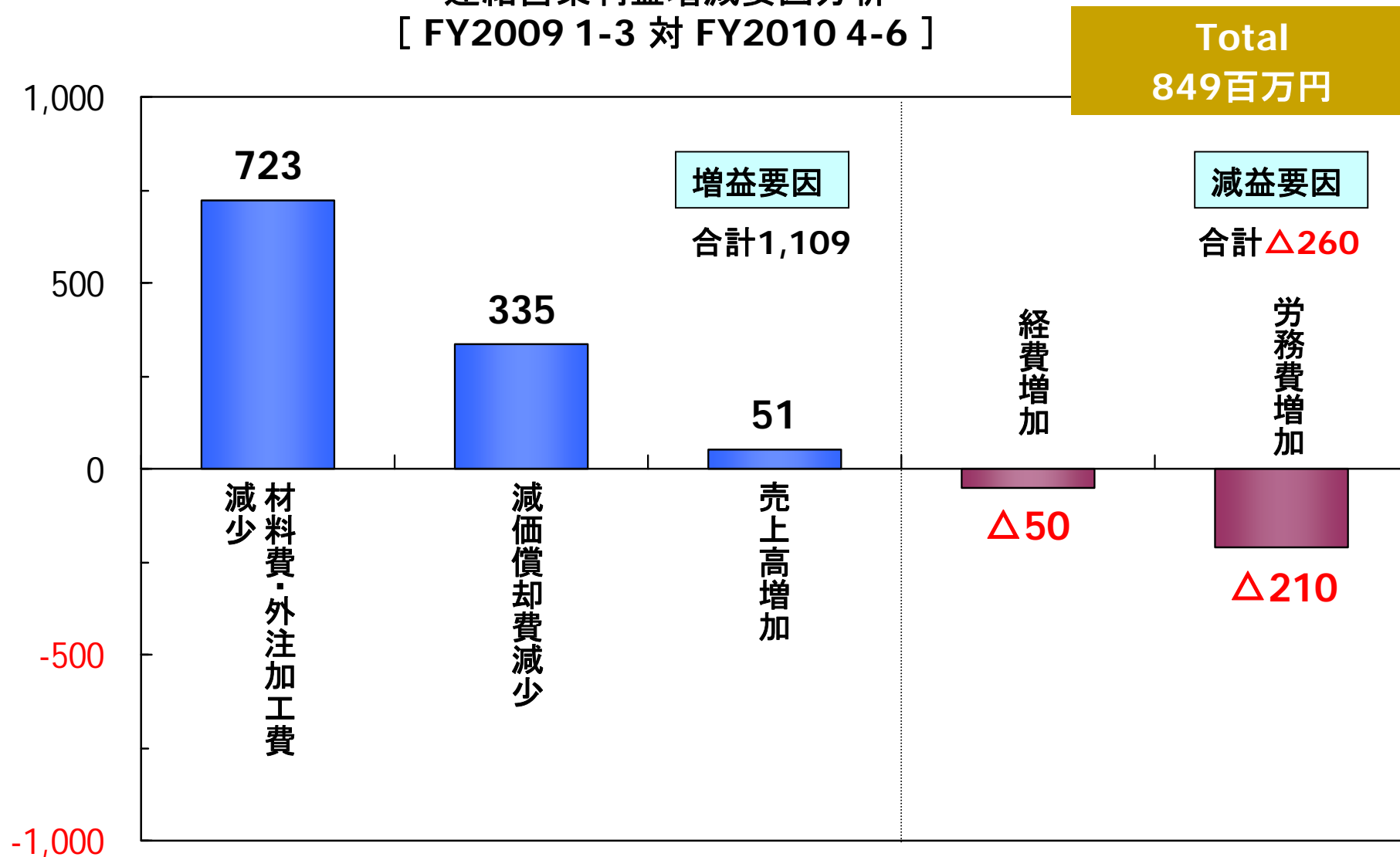


<連結> 営業費用分析 (対前期4Q)

10/24

(単位:百万円)

連結営業利益増減要因分析 [FY2009 1-3 対 FY2010 4-6]





<連結>財政状態

11/24

(単位:百万円)

	2010/3 (A)	2010/6 (B)	増減 (B-A)
資産	56,113	55,927	△186
現預金	8,758	8,879	121
受取手形及び売掛金	16,337	15,832	△505
棚卸資産	5,240	6,084	844
固定資産	22,133	21,396	△737
負債	24,986	25,477	491
買掛金及び未払金	10,841	11,834	993
有利子負債	10,965	10,871	△94
純資産	31,127	30,450	△677
資本金	7,996	7,996	—
自己資本比率	55.3%	54.2%	△1.1%



<連結>キャッシュ・フローの状況

12/24

(単位:百万円)

	FY2009 4-6	FY2010 4-6
営業キャッシュフロー	2,343	1,487
運転資金	74	358
税引前利益	704	942
減価償却費	946	835
賞与引当金他	619	△648
投資キャッシュフロー	△535	△734
フリーキャッシュフロー	1,808	753
財務キャッシュフロー	△640	△582
有利子負債の増減額	△458	△94
自己株式の増減額	△1	△1
配当金の支払金額	△181	△487
現金等期首残高	9,072	8,749
現金等期末残高	10,216	8,803



＜連結＞セグメント情報

13/24

FY2010 4-6

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計 (四半期連結 損益計算書 計上額)
	CS事業部	FC事業部	TP事業部	その他	
売上高	6,087	7,994	1,940	35	16,056
セグメント利益 (営業利益)	280	902	9	24	1,215



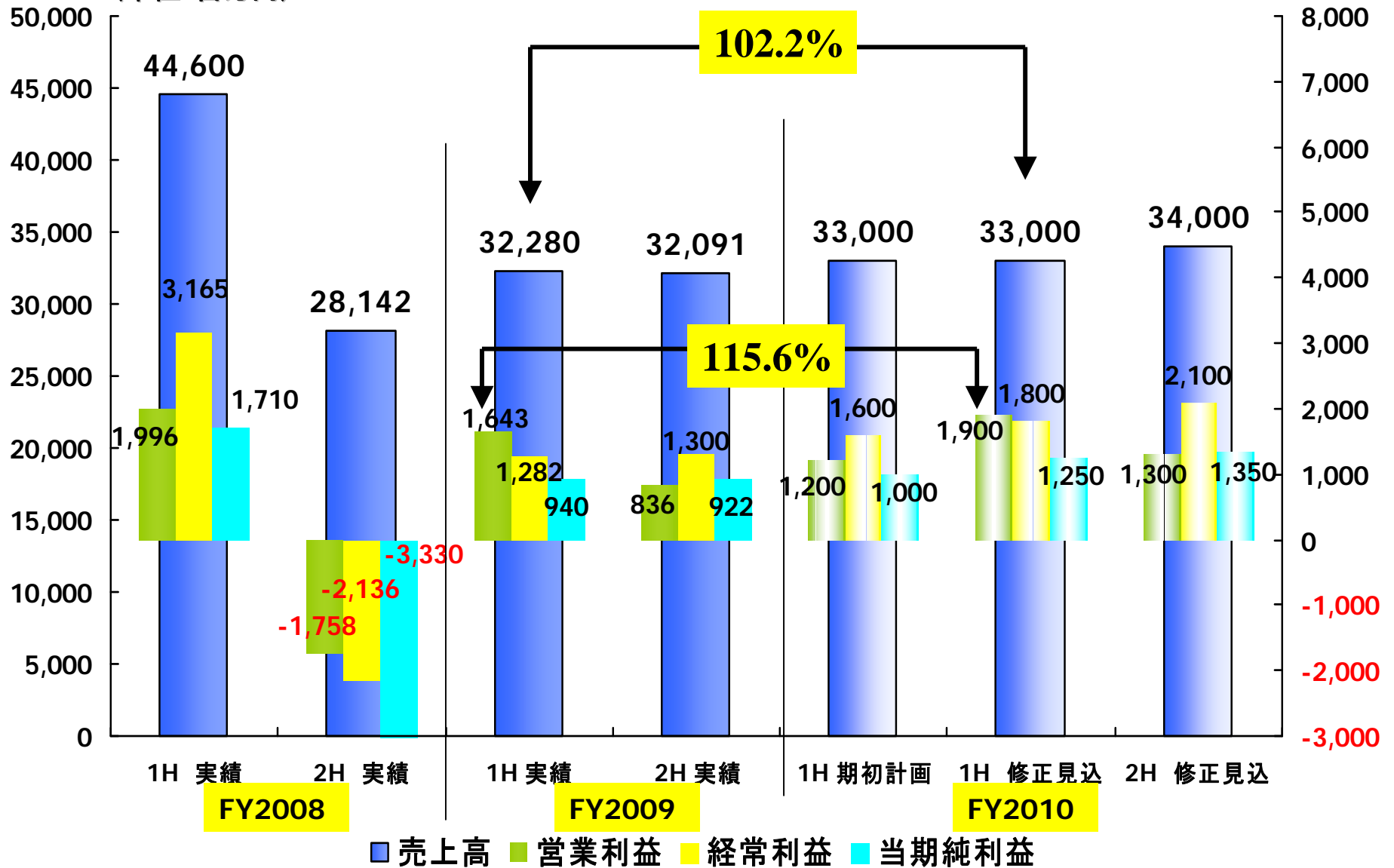
FY2010第1四半期の実績と見通し

代表取締役 社長 中村 哲也



半期別 売上高、利益推移(FY2008~FY2010)

(単位:百万円)



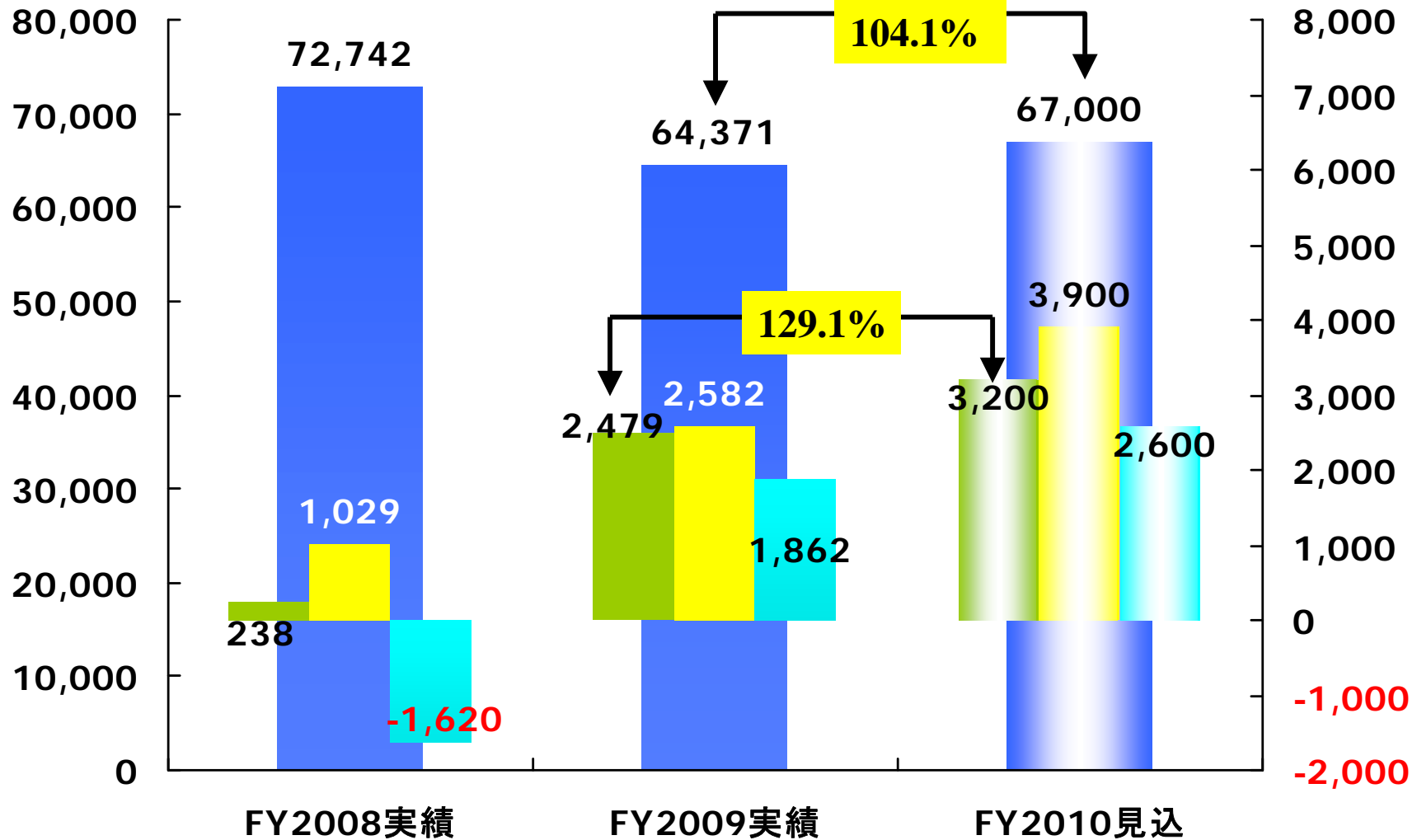


通期 売上高、利益推移(FY2008~FY2010)

16/24

売上高:百万円

利益:百万円

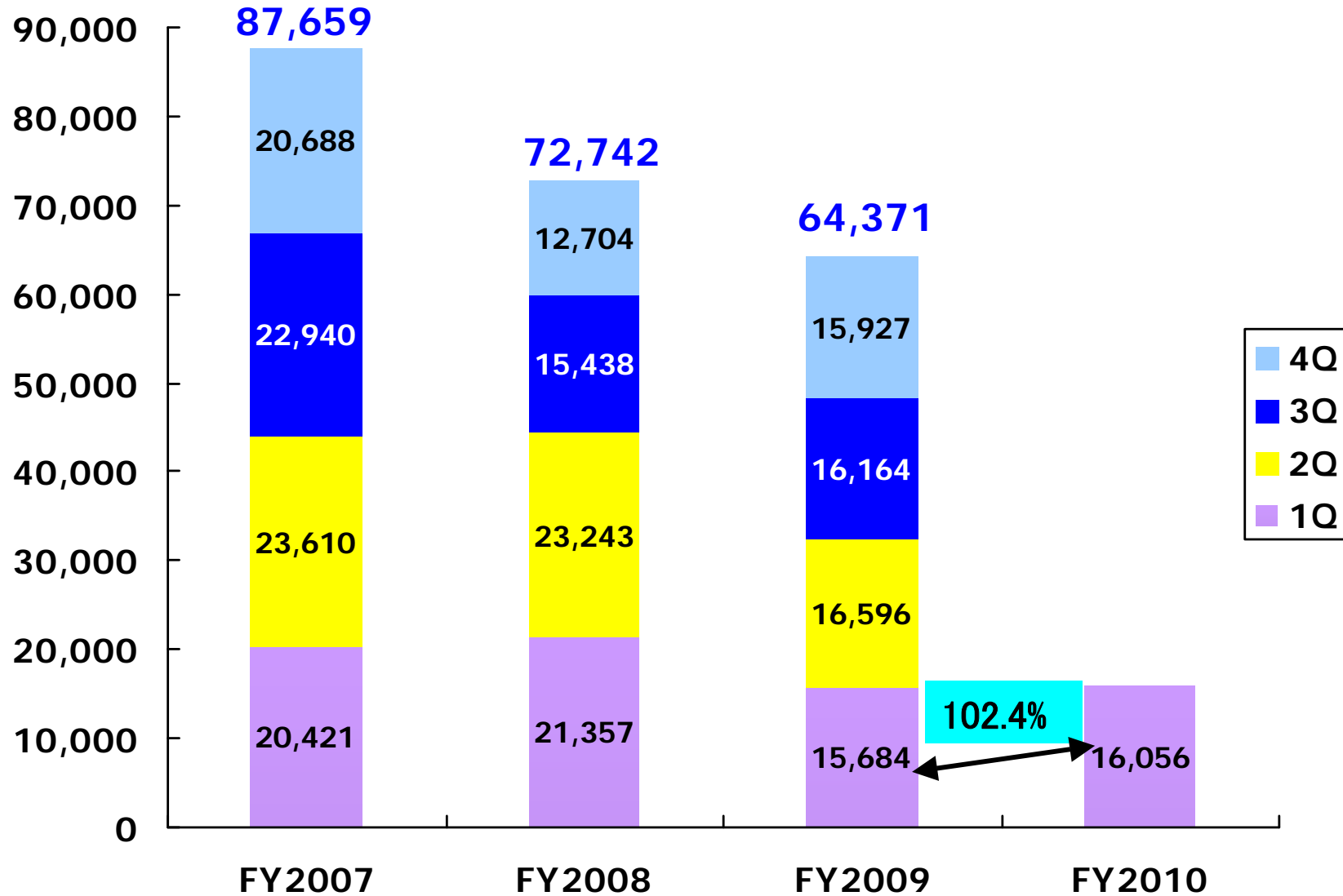


■ 売上高 ■ 営業利益 ■ 経常利益 ■ 当期純利益



＜連結＞四半期別売上推移

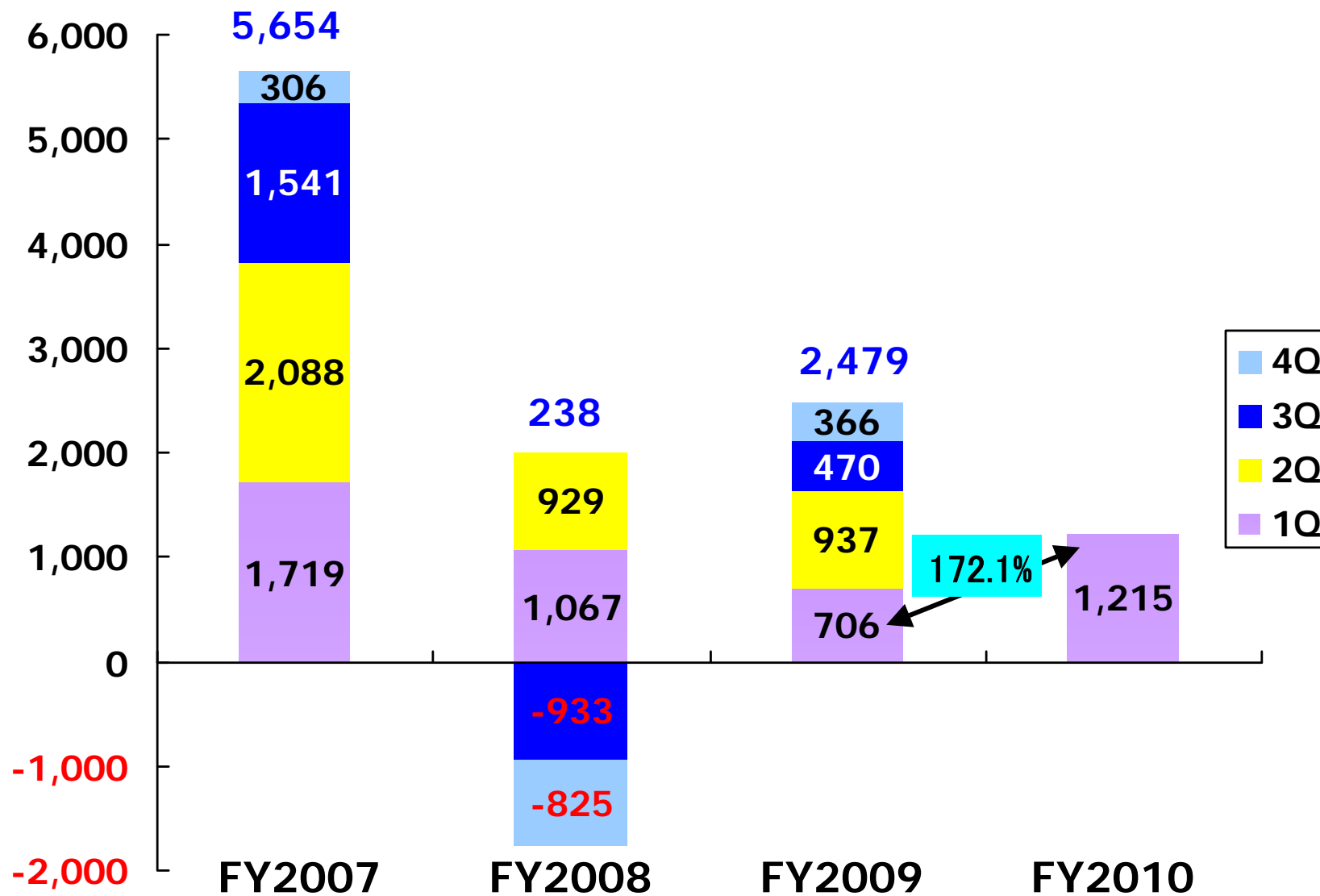
(単位:百万円)





<連結> 四半期別営業利益推移

(単位:百万円)

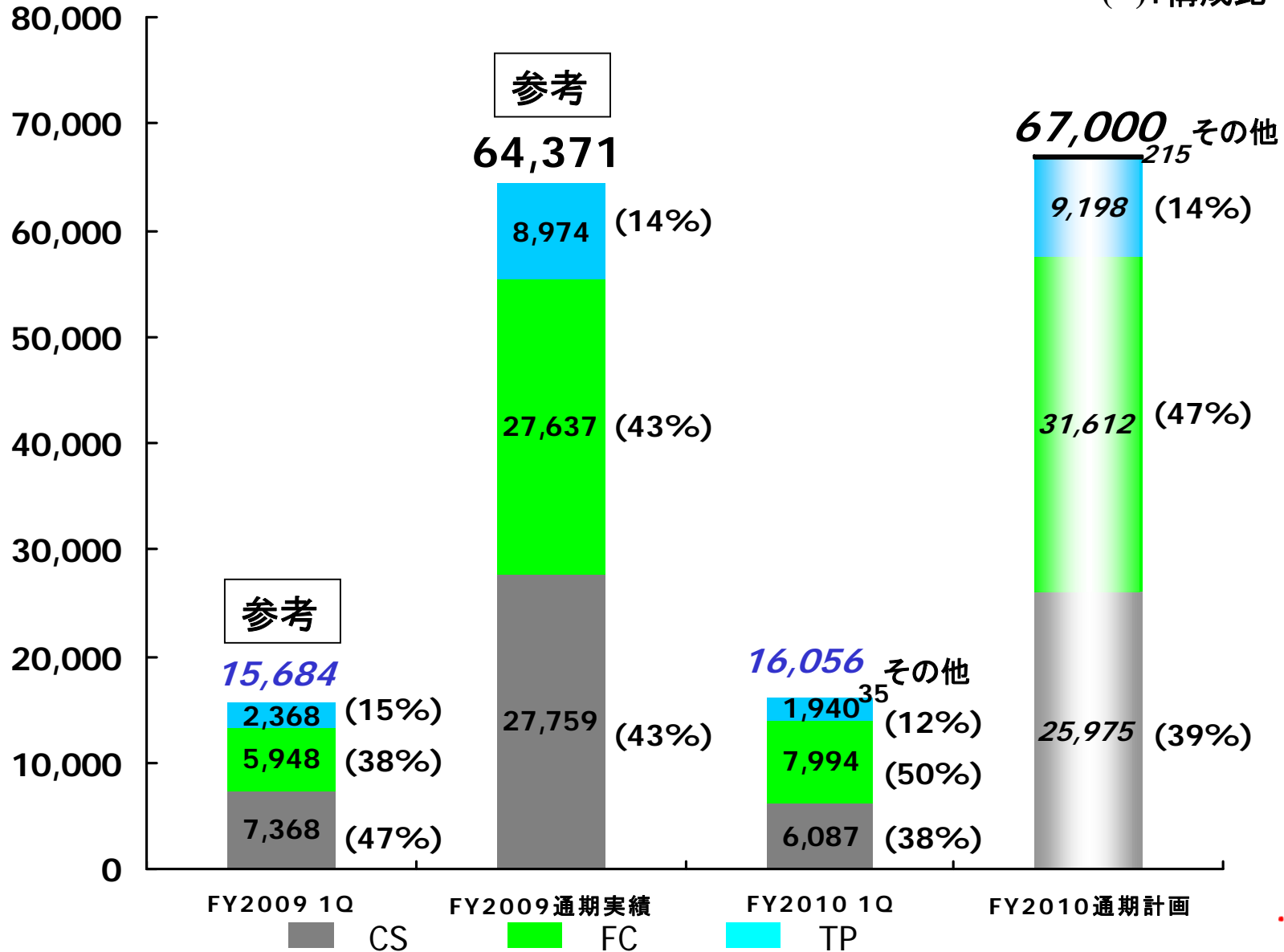




事業部別売上高(1Q,通期:FY2009~FY2010)

(単位:百万円)

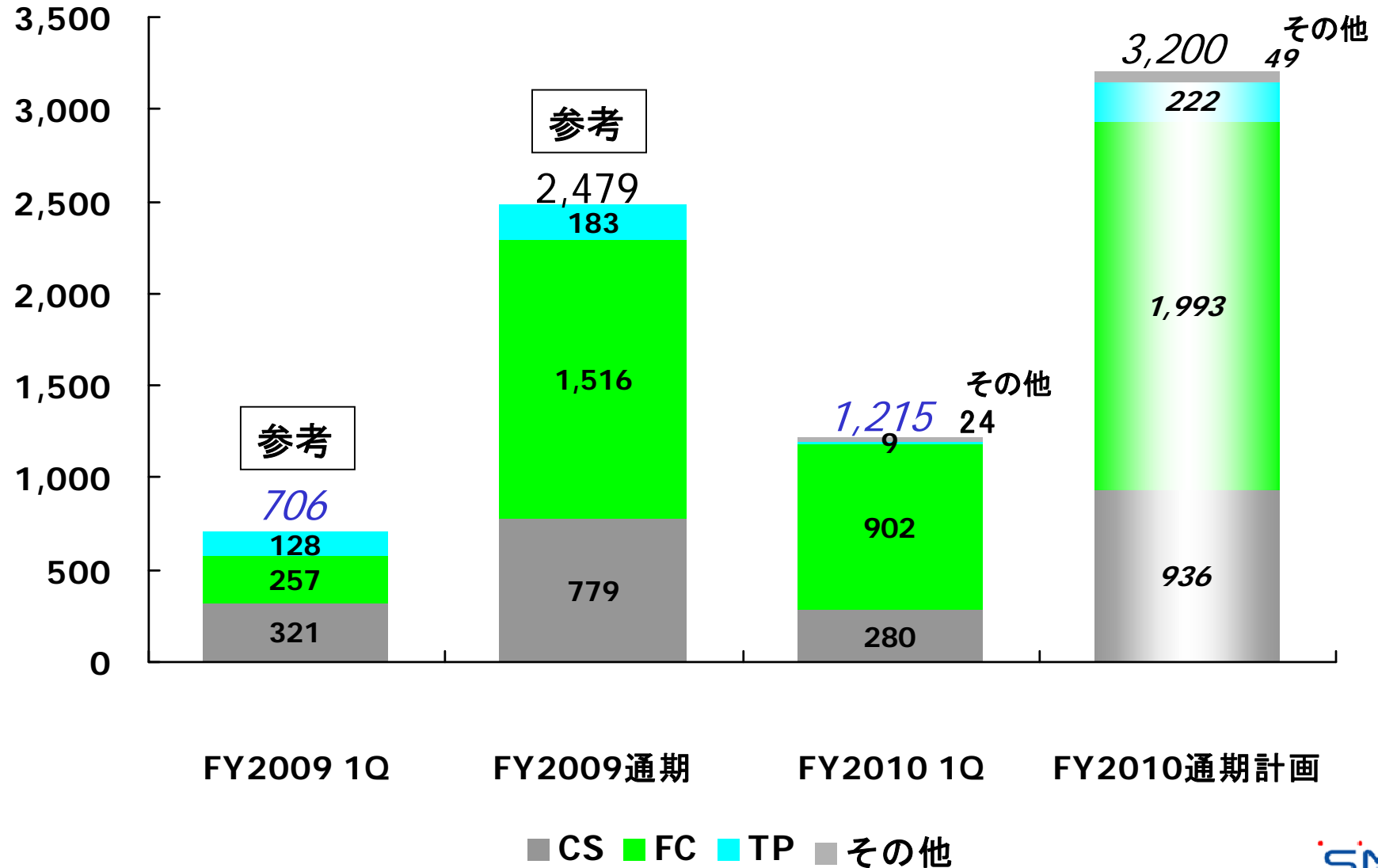
():構成比





事業部別営業利益(1Q,通期:FY2009~FY2010)

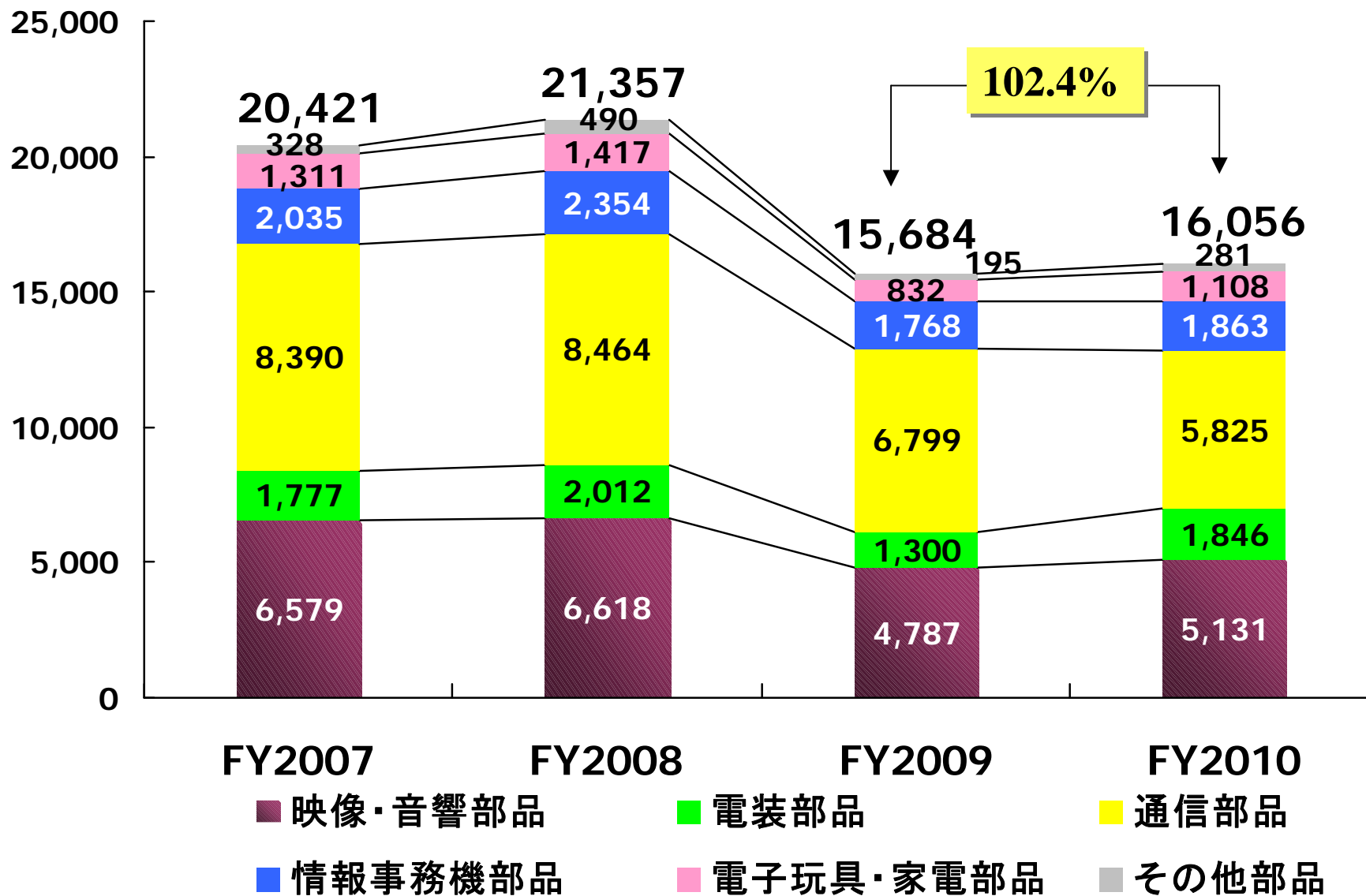
(単位:百万円)





参考：1Q市場別売上高(FY2007 ~ FY2010)

売上高：百万円





世界の工場=中国 が危うい！

22/24

労働者意識の覚醒

人民元

規制化等の問題

人不足

大幅賃上要求

労働環境改善要求

流動化

中国生産のコストメリット低下

大型投資に慎重姿勢？

内陸部への移動？

生産工程の自動化

フィリピン・マレーシア
など周辺国への生産シフト



基本姿勢 適正利潤を伴った拡大路線

市場のパラダイムシフトへの対応

技術・製品開発
ものづくり重視

ボリュームゾーンを意識した
製品開発

成長を継続する価値創造企業へ

環境・エネルギー・健康市場での
ビジネス開拓

マーケティング力強化



この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点において当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら現実には、通常予測し得ないような特別の事情の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じる可能性があります。

当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の業績見通しのみ全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。